

質問73

さしみはなぜ「さしみ」と言うのですか？（小5男子）

答え

「さしみ（刺身）」と呼ばれるようになった理由は、切り身にしてしまうと魚の種類が分からなくなるので、その魚の「尾」（お：おひれ）を切り身に刺していたから、という説がありますが、はっきりはしていないようです。

現在のように、しょう油を付けて食べるようになったのは室町時代からで、その前は、細かく切った魚を「酢」や「酢味噌」につけて食べる『なます』が多かったと考えられています。